

# バーバリーシープの「ボク」

当園には3頭のバーバリーシープがいます。その中で一番飼育員に甘えてくるのは、雄の「ボク」君。他の2頭の雌よりもだいたいぶ体は大きく、角も太くがっしりとしていて、近くで見るととても迫力を感じます。

ボク君が飼育員に甘えてくるタイミングはだいたい決まっています。例えば、掃除しているとき。飼育員

## 飼育員 日誌

須坂市動物園



の周りをうろ  
うろし始めた  
かと思いき  
や、急に真横  
で立ち止ま  
り、なでてほ  
しそうな目で  
こちらをじっ  
と見つめてき  
ます。

仕方なく、

## いかつい体格で“かまってよ”

一番好きな頬から首にかけてさすってあげると、気持ちが良いのか、目を細めその場でじっとしています。ほかにも、突然、頭のおいを嗅いできたり、特に何かをしてくるわけでもなく、背後に立ってじっとこちらを見ていたりします。

正直、飼育員からしたら謎な行動ばかりをとっていますが、これも構ってほしいが故の甘えの行動なのだろうかと考えさせられます。

(バーバリーシープ担当

土屋実穂)

